

2024年度版公開講座 (YouTube限定配信)

参加方法

下記のいずれかの方法で、申込みフォームに必要事項を記入の上送信してください。



① QRコードから申込み

② OIU地域協働センター **検索** ホームページから申込み

●申込みフォーム送信後に、YouTubeチャンネルのURLが表示されます。そちらからご視聴ください。

●お申込時期に関わらず、視聴期間は11月30日までとなっております。

※限定公開される講座について、録画・収録などはお控えください。

※ご視聴するにあたり、インターネット環境が必要となりますが、環境設定に関するご質問については対応いたしかねますのでご了承ください。

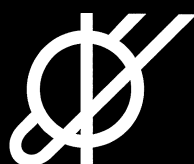
応募について

◎申込み締切 2024年11月22日(金) ◎受講料 無料

配信期間

2024年10月1日(火)～2024年11月30日(土)

1. 万博の歴史を動かした偉人たち 講師：国際教養学部 国際観光学科 准教授 五月女 賢司	1851年に始まった万博には、どんな人物たちが関わってきたのでしょうか。ヴィクトリア女王の夫であり王立技芸協会会長であったアルバート公や、誰もが聞いたことがあるであろう福沢諭吉や渋沢栄一、さらに国立民族学博物館の初代館長・梅棹忠夫やSF作家の小松左京らも関わっていました。万博の性格が変化してきた170年の歴史とともに紹介します。
2. 日本人の良さをさらに活かす コミュニケーション 一人に気持ちを伝える技術一 講師：人間科学部 心理コミュニケーション学科 講師 飯田 香織	日本人は、集団の和を重んじ「他者の気持ちをおもんばかる」「空気を読む」ことを大切にします。そのことは素敵なことではありますが、相手の気持ちを大切にしたいのであれば、自分の思いも大切にしていよいのです。「相手の気持ちも大切にしながら自分の気持ちを伝えるときのポイント」について、心理学的視点からお伝えさせていただきます。
3. 70年万博から54年、世界における 日本の立ち位置の変遷 講師：経営経済部 経済学科 准教授 川波 竜三	この公開講座では、大阪で万博が初めて開催された1970年から現在までの世界における日本の立ち位置の変遷について概観します。冷戦体制の崩壊、アメリカの一極集中時代、中国をはじめとした新興国の台頭と時代が移り変わるなか、世界における国際政治経済上の日本の立ち位置や求められる役割はどのように変化したのでしょうか。経済統計や国際安全保障における日本の役割を参照しながら解説を進めていきます。
4. 日本の季節に合った食養生 一春に向けて体調の整え方一 講師：短期大学部 栄養学科 教授 久木 久美子	昔から日本では、四季折々の恵みと季節感を尊重した食事をとても大切にしてきました。たとえば、そうめんは夏の暑い時に冷たくしてツルっと喉越しよくいただく。これは、私たちの五感をフルに使っておいしい!と感じること、これこそ生きる力や喜びを与えてくれるものと考えてきたからです。新年度の始まり“春”を皆様が無気で迎えられるよう、個々の体質に合った秋から冬の食養生(健康保持や体質改善のための食事のこと)についてお話しします。



大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部
地域協働センター
お問い合わせ先: collabo+kouza@oiu.jp